

令和7年度京都府立盲学校 第2回学校運営協議会報告

日 時 令和7年12月1日（月）13:30～15:30

場 所 京都府立盲学校大徳寺校地 視聴覚室

出席者 委員 5名、事務局 6名

(1) 開会挨拶（会長）

(2) 日程説明

(3) 授業参観

中学部の授業を参観

(4) 報告及び熟議

①各学部の『自立と社会参加を目指した教育活動』について、各学部総括主事から学部での取組状況を説明しました。その後、担当教諭より取組の詳細について報告しました。

②令和7年度の取組状況から今後期待される事項について、熟議されました。

(5) 意見等の概要

- ・理療科の当事者教員による生成AIの授業への活用について知ることができ、新たな教育の可能性を感じた。生成AIにプロンプトを的確に与えることで教員がイメージするものにより近づいた教材の作成が可能となることが分かったので、実践を重ねて、生成AIを授業において効果的に使用していくとよい。AIで生成した画像を立体で表すなど、更なる実践に期待したい。
- ・文化祭で、中学部重複クラスは生活単元学習で取り組んだ内容を発表したという報告を受けて、勤務校の文化祭も今年度、発表方法をこれまでの舞台発表ではなく、各学部において他学年や他学部に向けて、取り組んできることを発表する方法に変えた。同じ学校であっても、他学部の取組を児童生徒が共有する機会が意外と少ないので、行事等を通して互いの活動について知ることも大切と考える。

(6) その他

- ・学校評価アンケートについて、副校長より説明。
- ・次回の協議会日程は2月中旬から3月初旬を予定。

【写真】委員による授業参観の様子



【写真】学部担当者による取組報告の様子

